

主な復興事業の進捗状況と今後の予定 (第2回「くらし」)

毎月15日号では、主な復興事業の進捗状況と今後の予定をお知らせしています。第2回は、みなさんの生活基盤にかかわる「くらし」を中心とした事業です。



今回は、「復興交付金事業」をテーマに主な復興事業の状況をお伝えします。

事業の概要と工程

平成24年10月現在

	H23		H24				H25				H26				H27以降
	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
災害公営住宅			建築設計				建設工事				建設工事が終わり次第、住宅供給開始 (地域によって供給時期が異なる)				
	【進捗状況】一部建築設計を実施中						【最終イメージ】市街地部で2,950戸を供給予定。								

※半島部のスケジュールは、防災集団移転事業と併せた計画となります。

	H23		H24				H25				H26				H27以降
	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
区画整理事業 (新市街地) 新蛇田			用地買収		実施設計		造成工事				市街地へ 移転開始				H29年迄
	【進捗状況】7月事業計画の認可済。						【最終イメージ】H26年度後半から、造成工事が終了した箇所から建物が建設可能となる(市街地への移転)。								
区画整理事業 (新市街地) 新渡波			用地買収		概略・実施設計		造成工事				市街地へ 移転開始				
	【進捗状況】8月都市計画決定						【最終イメージ】H27年度頃から、造成工事が終了した箇所から建物が建設可能となる(市街地への移転)。								
区画整理事業 (既成市街地・住居 ゾーン) 釜・太街道 門脇 湊			基本構想		事業計画		宅地造成・公共施設工事				H32年迄				
	【進捗状況】事業計画策定中						【最終イメージ】先行地区についてH26年度から住宅再建開始を目指す								



▲新市街地が整備される蛇田地区



▲再開発が計画される中心市街地

	H23		H24				H25				H26				H27以降
	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
再開発事業			中央3丁目 基本計画		事業計画		建築工事								
	【進捗状況】都市計画決定作業中						【最終イメージ】先行する2地区についてH25、H26年度の完成を目指す								
			立町2丁目 基本計画		事業計画		建築工事								

※その他の地区については、事業化の目途が立ち次第スケジュールに反映

◆災害公営住宅

市街地部の当面の整備目標を2,950戸とし、市域を7エリアに設定し、地域バランスに考慮した整備を進めます。本格的な入居時期については、平成26年度以降になる見込みです。

◆区画整理事業

【新市街地(新蛇田)】
非可住エリア(沿岸部)に居住していた被災者の住環境確保のため、三陸自動車道石巻河南IC西側の区域に市街地を開発し、良好かつ健全な住宅地を形成することにより、被災者の速やかな生活再建の実現を目指します。

【新市街地(新渡波)】
非可住エリア(沿岸部)に居住していた被災者の住環境確保のため、石巻線渡波駅北西側の区域に市街地を開発し、良好かつ健全な住宅地を形成することにより、被災者の速やかな生活再建の実現を目指します。

【既成市街地】
津波被害が甚大な市街地について、その緊急かつ健全な復興を図るため、土地区画整理事業などの手法により道路、公園などの公共整備を進めることにより、防災性、安全性を高め、安全安心で快適なまちづくりを推進します。

◆再開発事業

被災した土地の集約・共同化を行い、新たな建築物を建てます。まちなか居住を促進するとともに、賑わい交流空間、美しいまち並み、快適な生活空間を創出します。中央3丁目、立町2丁目地区については、年度内に都市計画決定し、事業化に向け検討を進めます。